

Q.どのような背景から新飛行経路は決定されたのでしょうか

A

2020年3月に運用が開始された羽田空港の新飛行経路については、2014年より2019年にかけて計5回にわたり、東京都や千葉県等の関係自治体等により構成される「首都圏空港機能強化の具体化に向けた協議会※」で議論を重ね、これを踏まえ、

- ①将来的な航空需要の拡大を見据えた、首都圏空港における年間発着容量約100万回の実現、及びそれによる我が国の国際競争力の強化、ならびに
- ②これまで千葉県が負担していた騒音影響の首都圏全体での共有等の観点から、2019年8月に導入を決定したものです。

※羽田、成田など首都圏空港の機能強化については、学者・専門家で構成する首都圏空港機能強化技術検討小委員会が、その技術的な選択肢を取りまとめました。この技術的な選択肢をもとに、首都圏空港の機能強化の具体化について、関係自治体や航空会社等の関係者間で協議を行いました。

参考URL：https://www.mlit.go.jp/koku/koku_tk7_000005.html